

茨木市議会議員(無所属)



あびこ浩子



ゆめ・みらい通信

3月議会終了しました。

コロナウイルスの感染拡大防止へのご協力を



みなさま、いつもお世話になっております。あびこ浩子です。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、学校園の休校休園、公共施設の休館、各種イベントの中止など自粛が求められています。卒業卒園式や入試なども規模を縮小して開催されました。3月の3連休には大阪兵庫間の行き来を自粛する要請が発表されましたが、お天気のよさもあり人出が多かったところもあるようです。ヨーロッパ各国は軒並み自宅待機を命じられ、閑散とした市街地の様子やイタリアの死者数が中国を超えて医療が追いつかない状況が報道されています。世界中の感染拡大が株価に影響し、就活生が内定取り消しされたり、フリーランスの方が仕事がなく生活に困る状況も出てきており、今後どうなるのか先行きが見えません。7月のオリンピックの開催も危ぶまれています。このような状況の中、茨木市議会では3月議会で令和2年度予算が議決されました。市民の方の感染者が出た状況もあり、市役所が対応に追われる中、できるだけ時間を短縮して議論をし議決しました。4月に市長選挙があるため「骨格予算」ではありますが、令和2年度の一般会計予算総額は前年度比1.7%増の936億5千万円で議決いたしました。市長選挙後の6月議会で「政策予算」が議論されます。中でも「市民会館跡地エリア整備事業・施行業務」が151億3600万円で「竹中工務店・伊東豊雄建築設計事務所 共同事業体」に決まりました。(詳細は裏面にて)

茨木市では災害備蓄用のマスク82000枚を妊婦の方、医療機関、高齢者施設、障がい者施設に配布しております。また、新型コロナウイルスにかかる学校園の休校休園にともない保護者が家庭で保育した場合の利用者負担額の減免、母子父子寡婦福祉資金の生活資金貸し付け、令和2年度所得税・府民税の申告期限の延長など各種手立てをおこなっています。コールセンター **☎072-655-2750** へお問い合わせください。



新・市民会館イメージパースより

【あびこ浩子プロフィール】

- ◆玉櫛小・南中卒業／1980大阪府立千里高校卒業／1984関西大学文学部卒業／2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了／大学時代銭原キャンプ場でカウンセラーとして活動
- ◆1984高槻市立第7中学校教諭／1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職／2000沢池幼稚園PTA会長／2002穂積小PTA会長／2006茨木市PTA協議会会長／2004NPO法人Chacha-House 代表理事／2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長／2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事／2011穂積地区自主防災会会長／2012穂積地区福祉委員会副委員長
- ◆2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選／2009・1選挙2期目当選／2013・1選挙3期目当選／2017・1選挙4期目当選
- ◆穂積地区 在住

あびこ浩子連絡先

電話・FAX 072(655)8460 (留守時はメッセージをお願いいたします。)

Email: contact@hiroko-abiko.jp

茨木市紫明園10-74-405

HP : http://www.hiroko-abiko.jp

FACEBOOKページ

「あびこ浩子(茨木市議会議員)」

「あびこ浩子 茨木ゆめ・みらい工房」

Twitter @abiko_h (あびこ浩子(茨木市議会議員))



お互いさまと思える茨木に！
生活者の視点を政治に！

新・市民会館の姿が明らかに！
コンセプトは「日々何かが起こり誰かと出会う」

市長メッセージ



3月7日(土曜日)茨木市在住で新型コロナウイルス感染症に感染された方が初めて確認されました。感染された方にお見舞い申し上げますとともに、一日も早い回復を心より願っております。本事案を受け、現在、大阪府茨木保健所が、濃厚接触者の把握を含めた積極的な疫学調査に取り組みられています。本市におきましても、市民の皆さまの安全安心を第一に考え、公共施設の休館及びコールセンターの設置を決定いたしました。今後も、関係機関と連携しながら感染拡大の防止に一層努めてまいります。市民の皆さまにおかれましては、引き続き、咳エチケットや手洗い、室内の換気に加え、人込みを避けるなど基本的な感染症対策を徹底していただくとともに、デマ等不確実な情報ではなく、国、府、市から発信する正確な情報をもとに、冷静な対応・行動を心がけてくださいますようお願いいたします。(茨木市長 福岡洋一)

これまで皆さんと一緒に検討してきた構想、計画に基づき、市民会館跡地エリアの設計、工事について、公募型プロポーザル方式(単に価格の安さではなく、目的物に対する企画を提案してもらい、その中から優れたものを選定する手法)により募集を行ったところ、3者から応募をいただき、1月18日に開催した「市民会館跡地エリア整備事業者候補者選定委員会 公開プレゼンテーション」を経て、選定を行いました。

その結果、「日々何かが起こり、誰かと出会う」をコンセプトに、建築に開放的なテラスや緑を積極的に配置することで、ランドスケープと建築が相互に浸透しあう「立体的な公園」のような公共空間をつくることとした「竹中工務店・伊東豊雄建築設計事務所共同企業体」を整備事業者として決定いたしました。



毎週火曜日・木曜日の朝はR茨木駅西口下、水曜日の朝は南茨木駅、金曜日の朝は阪急茨木市駅東口南側にてご挨拶と週刊通信を配布させていただいております。お急ぎとは思いますが、お時間許せば手に取っていただけましたら幸いです。お声をかけていただけたらとても嬉しいです！

